

オンライン開催

データを企画・立案・推進に活かす基本スキルを身につける

「データ分析基礎講座」

販売 株式会社岩手ソフトウェアセンター
企画運営 株式会社浜名湖国際頭脳センター

近年のデジタル化やAI（人工知能）の発展により、規模や業種に関係なくデータ活用が可能な時代へと移っていきます。データ活用は分析や検証はもちろんのこと、今後は戦略企画・立案や事業推進での活用が期待されています。本講座は、企画・立案・推進に活かすことを目指したデータ分析の基本スキルを習得するものです。

本講座の特長

- ビジネスで活用できる基礎的なデータ分析手法を学びます。
- 実際のデータ活用を体験いただけるよう、講義→演習→解説の流れで進めていきます。（Microsoft Excel を使用）
- 分析手法だけでなくデータ活用に関する政策動向や法的な課題も取り上げていきます。



開催概要

日程	令和3年1月26日(火) 13:00～17:00 令和3年1月27日(水) 13:00～16:00 2日間
受講方法	オンライン(Zoom Meeting)による開催 <u>ご自宅やオフィス</u> からもご参加いただけます ・参加方法は、お申込後にメールにてご案内いたします。
受講対象	データを企画立案・事業推進などで活用する機会がある方 ・統計の知識はないが、本講座をきっかけに統計分析に触れてみたいという方 ・データ分析そのものだけでなく、現実でのデータの利活用に関心がある方 ・本講座はベーシックなデータ分析講座です。「エクセルを利用した経験はあるが、各種機能や関数等はあまり利用したことがない」といった方を想定しています。 ・プログラミングなどを学ぶ技術講座ではございませんのでご注意ください。
定員	30名(最少催行人員10名) * 定員になり次第、締切とさせていただきます。
カリキュラム	裏面をご参照ください
講師	高口 鉄平 氏 (静岡大学 学術院 情報学領域 准教授) 福岡県出身。九州大学経済学部卒業。博士(経済学)。総務省を経て、現在、静岡大学学術院情報学領域准教授。経済学・経営戦略の観点から情報通信分野を対象として研究を行っており、「情報の経済価値」をキーワードにパーソナルデータの利活用について経済的な分析を進める。また、Yahoo Japan、NTT セキュアプラットフォーム研究所、KDDI 総合研究所、富士通研究所など企業との共同研究も手掛ける。総務省電気通信市場検証会議、総務省AI経済検討会データ専門分科会、総務省情報信託機能の認定スキームに関する検討会委員など、省庁の委員も多数務める。
受講料	35,000 円/名(税別)
受講条件	以下を受講環境としてご準備ください。 ◎インターネット環境 ◎パソコン(Web カメラ・マイク機能があるもの/Microsoft Excel 使用) 受講環境のご準備が整わない場合は、「岩手ソフトウェアセンター」でも受講可能です。
お申込み	FAX もしくはメールでお申込ください。申込締切 令和3年1月18日(月) ・FAX(019-621-5464)：裏面の申込書をご記入の上、お送りください。 ・メール(seminar@isop.ne.jp)：裏面申込書の項目をメール本文にご記載の上、お送りください。 ※キャンセルにつきましては、裏面「キャンセル及びキャンセル料について」をご参照ください。
お問合せ	株式会社岩手ソフトウェアセンター 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号 マリオス9F TEL 019-621-5454 / FAX 019-621-5464 / E-Mail seminar@isop.ne.jp

本講座は、(株)岩手ソフトウェアセンターと(株)浜名湖国際頭脳センターとの共同開催です。

[カリキュラム]

1日目(13:00~17:00)

時間	テーマ	内容
13:00	開会 ○データが持つ特徴や傾向を掴む (講義・演習・解説)	・売上や作業・検査、調査、人事などで収集したデータを漠然と捉えず、そのデータの特長や性質をつかむために有効な【記述統計の】基礎的な部分について、導出方法や見方を学びます。
15:00	○データの差異や関係を見出す (講義・演習・解説)	・データを用いてグループ間の差異や関係性を分析するための【推測統計の】基礎的な部分について、導出方法や見方を学びます。 ・記述統計、推測統計を習得し、既存データの扱い方や客観的なデータの見方を知り、判断に必要な材料としていきます。
17:00		

2日目(13:00~16:00)

時間	テーマ	内容
13:00	○データから意思決定を行う (講義・演習・解説)	・人間の主観・直感を活かして基準・候補への重み付けを行い、数値化して意思決定へとつなげる手法【AHP/階層分析法】を学びます。 ・定性的なデータを定量的に分析することも可能です。
15:00	○データに関する法制度 (講義)	・データ活用での政策動向や法的課題など、データを取り巻く環境について学びます。
16:00	閉会	

※カリキュラムの時間や内容は変更になる場合がございます。

「データ分析基礎講座」受講申込書

令和 年 月 日

株式会社岩手ソフトウェアセンター行 FAX 019-621-5464

【メールでのお申込み承っております。メール本文に以下をご記載の上、seminar@isop.ne.jp宛にお送りください。】

貴社名				
ご住所	〒			
ご担当者	(フリガナ)		部署・役職	
	お名前			
	TEL		E-mail	@
受講者	(フリガナ)		部署・役職	
	お名前			
	E-mail(参加方法ご連絡先)		@	
	受講場所	1. 会社もしくは自宅 2. 岩手ソフトウェアセンター どちらかを○で囲んでください。 【会社もしくは自宅】で受講の場合、受講環境のご準備をお願いします。		
〈備考欄〉				

・受講者が2名以上の場合は、コピーのうえご記載願います。

・ご記入いただいた情報は本講座のみで使用します。また、講座の運営上、(株)浜名湖国際頭脳センターへ申込情報を提供いたします。

キャンセル及びキャンセル料について

・キャンセルされる場合は、令和3年1月18日(月)までにメールまたはお電話でご連絡ください。それ以降のキャンセルにつきましては、原則として受講料の全額をご負担いただきます。

・受講者の変更は、キャンセル料は発生いたしません。